

令和7年

12月 定例会

会期／
12月4日～12月24日
21日間

定例会で可決した議案

■ 市長提出議案

同意案件 2件
条例改正 2件
補正予算 7件
その他 3件

■ 委員会提出

意見書 2件

定例会でこのようなことが決まりました

PICK UP

補正予算を可決

今回の補正は、国・県補助金等の精算に伴う返還金の計上や補助事業採択に伴う事業費の追加など、緊急やむを得ない事情により補正を必要とするもので、一般会計で総額7億4,542万8千円の補正予算を可決しました。

令和7年度各会計別補正予算の内容

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	7億4,542万8千円	461億9,302万2千円
国民健康保険事業特別会計	534万4千円	82億 483万5千円
後期高齢者医療事業特別会計	412万5千円	14億7,043万3千円
介護保険事業特別会計	△181万4千円	70億6,915万1千円
下水道事業会計	50万9千円	49億6,914万6千円

● 景観形成施設管理運営事業 92万1千円

老朽化している旧脇坂屋敷東部棟の床修繕を行うための修繕料を追加します。

● がんばる児童・生徒応援事業 281万円

部活動の地域移行に向けた実証事業を実施します。

● 図書館システム改修事業 49万3千円

マイナンバーカードと連携した図書貸出システムの改修を行います。

A 医療用血圧計を5台購入し、本庁、各総合支所及びはつらつセンターに配置する予定である。
Q 備品購入について、どのようなものを購入するのか。

A 就労継続支援（B型）の利用者について、当初予算時より69名増加している。
Q 利用者の増加状況はどのようないい增加しているのか。

A 令和6年9月時点が395世帯に対して、令和7年9月時点が405世帯となつてあり、10世帯の増加となっている。
Q 生活保護の被保護世帯はどれくらい増加しているのか。

補正予算是、予算決算特別委員会の各分科会で審査しています。ここで
での主な質疑を掲載しています。

橙文字
福祉文教分科会
経済建設分科会